

ふつうの暮らしに いくら必要？

…という調査です

健康で文化的な最低限度の生活を送るために必要な経費

地方は生活費が
安い！

間違いです！
よって

大分県内で
暮らす人々の
リアルな
生計費調査



「最低生計費」とは多くの人々が享受している生活が保障され、「健康で文化的な最低限度の生活」（憲法25条）を保障される水準の生計費です。

地方だから
賃金が安くても
仕方ない

間違いです！



これも

地方が低い 収入

	東京	大分
最低賃金	1,113円	899円
平均賃金	364,2千円	261.3千円

地方（大分）は生活費が安いから、賃金は低くても仕方ないの？

問題

大分県で「普通の暮らし」に必要な最低の経費はいくらだと思いますか？
もっとも 近い金額を選んでみましょう。税込みです。

単身者
25 歳若者の場合



- ① 15 万円くらい
- ② 20 万円くらい
- ③ 25 万円くらい

子育て 40 代
(夫婦・小学・中学)
の場合



- ① 25 万円くらい
- ② 35 万円くらい
- ③ 45 万円くらい

年金夫婦の場合



- ① 20 万円くらい
- ② 25 万円くらい
- ③ 30 万円くらい

ヒント

地方では「生活費は安い」と言われます。しかし、右記にあるように携帯料金も 車代も全国一律価格です。大分は公共交通インフラが弱く、車は必需品ですので、経費は 余計にかかるのではないのでしょうか。本当に生活費は安いのでしょうか。

支出



携帯料金
全国同じ



自動車
全国同じ



電気製品
全国同じ

※北海道・沖縄は
更に高く

答えは
次ページ
→

前ページの
質問の

答えは
すべて
③



大分県で「普通の暮らし」に必要な最低の経費

単身者 25 歳若者の場合	25 万円くらい
子育て 40 代（夫婦・小学・中学）の場合	45 万円くらい
年金夫婦の場合	30 万円くらい

思っていたよりも高いのでは!

ぜなれば、
「最低生計費に届いていない人」が
多いからです。



大分県最低生計費試算調査

【試算方法】1.生活実態調査、2.持ち物に関する調査(対象者が生活に必要なものとして何を持っているかをすべて記入)、3.価格(市場)調査(大分市内の量販店で価格調査)、これら3調査に統計資料を利用した食料費、娯楽費、住居費、教育費などの試算結果を組み合わせ、最低生計費の試算を行いました。

【回収数】

アンケート票の配布は約4500部
うち1,483部を回収(回収率=約33.0%)

【対象者】

大分県労連単産の組合員や協力する民主団体を通じて依頼した県内在住の方。

【調査期間】

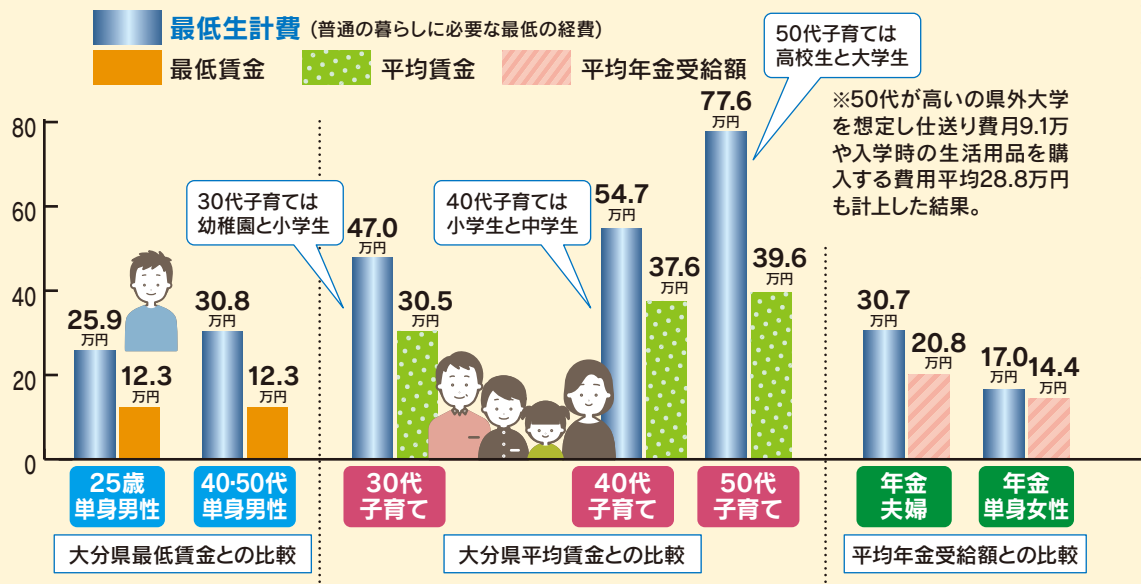
2020年12月～2021年2月

調査で明らかになったこと ①

賃金収入だけでは、最低生計費に届かない人たちが大多数です。

大分県の最低生計費 (普通の暮らしに必要な最低の経費)を 平均賃金(短時間労働者除く)や年金受給額と比べると…

図1 大分県世別最低生計費と大分県稼得水準の格差



※最低賃金月150時間×2021年大分県最低賃金822円。30～50代子育ては2020年の賃金サンセス男性一般労働者の所定内給与額と賞与から年収を算出し月平均にした金額。年金者は2020年の男女計の厚生年金受給平均額から算出し、年金夫婦は厚生年金受給平均額に国民年金平均受給額を加算したもの。

※比較値の最低賃金は2021年の大分県822円、平均賃金は2020年の「賃金構造基本統計調査」大分県版から算出、年金は「令和2年度厚生年金保険・国民年金事業の概要」より。

調査で明らかになったこと ②

大分の生計費は
東京とほとんど差はありません

大分が東京と同じになる理由は、自動車所有による交通・通信費が東京より高く、一方、大分は東京より住宅費が安くなっているからです。



25歳
単身男性
比較

項目	東京都北区	大分市
消費支出	179,804	187,077
内訳		
食費	44,361	42,755
住居費	57,292	39,000
光熱・水道費	6,955	7,560
家具・家事用品	2,540	4,226
被服・履物	6,806	4,478
保健医療	1,009	2,685
交通・通信	12,075	36,302
教育・娯楽	25,577	28,635
その他	23,189	18,299
非消費支出	51,938	53,037
予備費	17,900	18,700
最低生計費	東京 197,704	大分 205,777
税込月額	249,642	258,814
税込年額	2,995,704	3,105,768
月150時間生計費 時給	時給1,644	時給1,725
月173.8時間生計費 時給	時給1,436	時給1,489

「地方は生活費が安い」は間違いです!

よって、「地方だから賃金は安くても仕方ない」も間違いです!

では、地方の賃金が
低いままだと
何が起きるのか?

① 大分(地方)に 貧困をもたらす

1つめは、賃金が少ないので節約するため、「やってみよう」という気持ちが起こりにくくなり、何もしない選択が増えていきます。住むところ、子育て、趣味、親族・近隣・友人とのつきあいの選択を増やそうとしなくなっていきます。

② 大分(地方)で 子育て・教育ができない

2つめは、生活を回そうとするツケとして、結婚や子育て、そして進学が低調となって現れていくことです。私たちの歴史をみると、賃上げが低いと出生数や婚姻数は足並みを揃えて低くなってきましたし、大学進学率も同じように平均賃金の低い都道府県ほど低くなっています。

③ 大分(地方)で 介護ができない

3つめは、家族の介護にも影響します。賃金が低い地方では、介護労働者も低い賃金になってしまい、人材確保することが難しくなっています。一方で、利用者も収入が高くないので、介護サービスは使いづらくなります。結果、家族介護にむかってしまい、介護に縛られる時間が増えていきます。

こうした地方(大分県)の暮らしにならないようにするために



**最低賃金を「普通の暮らし」を担保する
最低生計費に近づけていきましょう。**

社会全体で賃上げ運動を応援していきましょう。

ここから多様な暮らしと居心地のいい地域社会が広がります



私たちの
提案

- ① 全国一律最低賃金の実現
- ② 最賃時間額1500円の実現
- ③ 中小企業に財政支援を



くらしと最低生計費に関する Q & A

Q1

収入が少ないので…

結婚や出産は諦めようと思います。



A

賃上げ運動を応援してください。賃金が低くて結婚や子育てをあきらめる若者がたくさんいます。しかし、いまの日本は結婚や子育てを応援しようとする社会になっていません。だから賃金を上げ生計費を獲得する必要があります。

Q2

大分では家賃や食費などが安いから

地方は東京などの大都市の時給と差があっても仕方ない？

A

正しくありません。生活費は地方（大分）も都市（東京）も大きく変わらないことを最低生計費調査で示しました。ですから地方と大都市の時給に差があることはおかしく、地方の時給を引き上げなければいけません。

Q3

県外の大学に進学したいが…

親の収入が少ないので、
県内で就職したほうがよいですか。



A

行きたい大学に行くのがベストです。親の所得によって進路を変えないと行けないのは地方の賃金が低いからです。学費無償化の実現と生計費を獲得するための運動を起こしていきましょう。

Q4

年金が引下げられました。

大分は生活費が安いといいますが、
これ以上節約は出来ません。

A

最低保障年金制度をつくりましょう。

これ以上節約すると健康・命の危機になる場合は様々な公的支援に頼ることです。最終手段は、生活保護になります。一方で根本的な原因は年金額が最低生計費より少ないことです。最低保障年金制度をつくり、年金を引き上げましょう。



Q5

中小零細企業は時給 1,500 円にすると

倒産もしくは廃業になるのでは？

社長が「従業員の給料を上げたいけど、
今は景気が悪くて上げられない」と言います。
どうしたら良いのでしょうか？



A

給料を上げることで、購買力も高まり、景気にも好影響を与えます。結果として会社も恩恵を受けることになります。しかし、大企業とは異なり、中小零細企業の多くは賃上げする体力がありません。労働者の7割が働く中小・零細企業への支援は緊急かつ最重要の景気対策課題です。

国の経済政策として政府に中小企業支援を求めています。

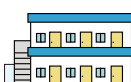
大分県での1カ月の年齢別最低生計費

2020年12月～2021年2月調査

(普通の暮らしに必要な最低の経費)

大分市在住

生計費結果		25歳 単身女性	50歳 単身女性	70歳 単身女性
内訳	A 消費支出 (1～10)	191,848	211,349	145,833
	1 食費	35,785	36,083	29,191
	2 住居費	39,000	45,000	39,000
	3 光熱・水道費	7,560	9,412	12,142
	4 家具・家事用品	5,384	6,053	7,278
	5 被服・履物	8,896	6,211	8,456
	6 保健医療	3,574	10,022	6,008
	7 交通・通信	36,142	44,483	10,764
	8 教育・仕送り	0	0	0
	9 教養娯楽	26,635	29,091	10,190
	10 その他 (交際関係)	28,545	24,994	22,804
B 非消費支出		53,037	75,286	9,282
C 予備費		19,200	21,100	14,600
最低生計費 (税抜) A+C		211,048	232,449	160,433
D 同上 (税込) A+B+C		264,085	307,735	169,715
同上 (税込) D×12		3,169,020	3,692,820	2,036,580



居住面積 (賃貸)

40～50m ²	40～60m ²	50～60m ²
30代夫婦と 子ども2人 (幼児・小学生)	40代夫婦と 子ども2人 (中学生・小学生)	50代夫婦と 子ども2人 (大学生・高校生)
372,649	425,059	615,774
108,831	123,741	98,196
43,000	46,000	49,500
14,706	14,434	14,889
20,562	21,712	22,752
16,857	15,460	18,437
5,388	6,694	7,798
73,824	73,884	82,421
6,417	39,250	228,459
35,538	30,705	32,319
47,526	53,179	61,003
59,596	79,430	98,265
37,300	42,500	61,600
409,949	467,559	677,374
469,545	546,989	775,639
5,634,540	6,563,868	9,307,668



食費：必要栄養が取れる食材を大分で購入。

住居費：居住人数に応じて大分県の民間賃貸物件から算出。

光熱・水道費：国の調査と消費者物価指数で計算。

家具・家事用品、被服・履物：7割が所有している者の購入価格。

保健医療：医療費平均と保険医療用品の購入経費。

交通・通信：携帯費用や自動車所有費用。

教育：子どもの教育費にかかる費用。

教養娯楽：旅行や映画・ショッピングなどの行楽費用。

その他：お小遣い、冠婚葬祭、お中元お歳暮費用。

非消費支出：所得税、市県民税、社会保険料。

予備費：消費支出の10%の余裕分。